

木の住まい論 7

日頃は、当センターの住まいの維持管理支援事業いえかて WEB をご利用賜り厚く御礼申し上げます。前回9月のトピックスメールで ご案内した「維持管理 きちんと残そうキャンペーン」は、ご好評により10月～12月まで実施の継続することになりました。是非下記 「WEB いえかてのお知らせ」①★をご覧ください。

さて、今回は、木造住宅について考える「木の住まい論」7をお届けします。

木の住まい論 7 — 人口減少社会は大転換点一百年前と百年後の人口が同数? —

2008年が人口減少社会の元年だったといわれる。予測値はいろいろあるが、2050年頃に世界人口が100億人を超え、日本の人口が1億人程度に減少するという予測もある。そして、長期的には、これからの100年で100年前の人口水準（明治時代後半）である5000万人になると見られる。

しかし、改めて考えてみると、この明治期以降の人口増加が人口爆発ともいえるような激しい増加であったと気づくのである。明治期後半から現在までの人口増加が同じくらいのスピードで、この先の100年にわたって人口減少が続くことになる。人口減少社会元年は、重要な転換点だと思えてくる。この百年の人口増加とともに達成したのが明治以降のドラスティックな日本の近代化と経済発展である。

戦後の住宅に限って見ても、第二次大戦による壊滅的な被害を受けた後の人口増を伴った急激な近代化は、高度経済成長と都市化を支える、これまた激しい近代化過程であった。

21世紀の地球環境時代に、今度は対称的な人口減少とともに成熟社会・持続可能な社会へとシフトさせていくのだと考えることができる。こう考えると、直面する人口減少を社会の成熟への道だと積極的に考えることができ、何となく楽しい。

下記リンク先は **我が国の人口増減資料 (国土交通省資料抜粋)**

<https://www.holsc.or.jp/wp/wp-content/uploads/2020/10/eecd22c2ed581b03d595a6f0cde38b2f.pdf>

近代化のプロセスそして住宅の近代化プロセスを、逆に戻すことはできないが、らせん状に発展するモデルを想定して考えると、大変欲張りであるのだが、この近代化の達成した成果の上に近代化のプロセスで失ってきた大切なものを一つずつ取り戻していくと考えるのは、大変面白い。その先に、これからのAI・ロボットなどを取り入れたIT技術化などの現代社会と、江戸時代のような定常的な自然共生・循環型の社会の調和ある統合、新しい環境共生の住まいと社会が実現していくのだと考えてみるのはどうだろう。

一般社団法人住宅長期支援センター
理事長 東樋口 護
(公立鳥取環境大学名誉教授)

★賛助会員様からの情報提供

<https://kitoiro.com/> 無垢の木に様々な色や柄を特殊塗装「kitoiro」—(株)ウッドワン

<https://www.woodone.co.jp/product/kitchen/> 木を育てている会社を作る、木のキッチン!—(株)ウッドワン

<https://www.jfd-gr.co.jp/> 地盤調査・改良工事のエキスパート—(株)JFD エンジニアリング

Web いえかてからののお知らせ

①★いえかて「維持管理 きちんと残そう!キャンペーン」のご案内

いえかて WEB にログインして点検報告、修繕記録、リフォーム情報等の維持管理のデータアップを12月25日までに実施された方には、当センターへその旨をご報告いただければ、クオカードの進呈(限定50名)を致しますので、是非 ご応募をお待ちしています。詳細は、下記リンク先へ

キャンペーンご案内リンク先

<https://www.holsc.or.jp/wp/wp-content/uploads/2020/10/8f5b8567dbb6cd0244749d2e038722ff.pdf>

②WEB トップ画面に「次の点検時期」お知らせ欄が追加。(2020年4月より)

③住宅の売買や相続等で、所有者が移転の場合は、当事務局か、点検登録店へご連絡下さい。

所定の手続き後、新所有者様にご活用いただけます。売却には住宅の維持管理の証明にもなり、買手様の安心に繋がります。

以上

- ※ このメールマガジンをご希望、又は不要の場合は、info@holsc.or.jp へご連絡をお願い致します。
- ※ 住まいの維持管理など暮らしに関して情報発信しています。ブログ、Facebook も是非ご覧下さい。
 - ブログ <http://www.holsc.or.jp/information/blog/>
 - Facebook <https://www.facebook.com/一般社団法人-住宅長期支援センター-265533456815676/>
- ※ 維持保全計画、点検についてのご質問、ご不明の点は、事務局までお問合せください。
- ※ お住まいのご質問や相談、空き家の管理や活用の電話相談を承っています。
登録住宅いえかるて WEB ログイントップ : <https://www.toroku-jutaku.net/>
- ※ 「登録住宅いえかるて」WEB の「住宅所有者 ID」をお忘れの方や不明の方、ご質問や資料をご希望の方、「担当の点検登録店」がご不明の方は、info@holsc.or.jp へメールをお願い致します。
- ※ 自治会や子供会等へ「住まいの出前講座」をお受けしています。イベント企画にご利用ください。

一般社団法人 住宅長期支援センター

TEL : 06-6941-8336 FAX : 06-6941-8337 〒540-0012 大阪市中央区谷町1-7-4 MF 天満橋ビル 5 階
登録住宅いえかるて WEB ログイントップ : <https://www.toroku-jutaku.net/>